



上野公園の桜(庄原市)

# 会報



庄原ロータリークラブ  
SHOBARA ROTARY CLUB  
2012~2013年度

- 例会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル /夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号  
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500  
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/滝川 聖治 ●幹事/田邊 良三

## 2013年5月21日例会記録 41号(891)

■2013年6月4日のプログラム	新世代・青少年交換委員会担当
■次のプログラム	委員会総括

会長卓話

滝川会長



### 「日本の水ビジネス」

皆さん今日は。今日は世界の「水ビジネス」についてお話しします。

今後、新興国では人口が密集する都市部を中心に安定的な水道供給への需要が高まり市場規模は2007年の36兆円から2025年に世界規模で87兆円に拡大する予測が出ています。

海外では、上下水道の設計から資材の調達、建設、運営、管理まで一貫して手がける企業がメインで彼らは「水メジャー」と呼ばれていて、10社ぐらいあり、市場を独占しています。中でもフランスの2台メジャー（ベオリア、スエズ）が突出しています。

最近、東京都など全国の自治体が海外の「水ビジネス」に次々と乗り出しています。

何故総合商社より先に自治体が海外の受注活動をしているかと言いますと、各自治体とも国内の水道の使用量が大幅に減少しており新たな収益源を獲得する必要があり、かつ水道の運営、管理のノウハウは地方自治体がほぼ握っていて、民間にあまり移転されていない為です。

ただ自治体は日本では上下水道の大半が公共事業であり、高コスト体質でもあり、限界があると思います。武器は漏水率の低さでして、ロンドンやパリでも家庭に届くまでの漏水率（水道管から地中に漏れる率）は約20%であるのに、東京都のそれはわずか3%だそうです。

海外の市場が急拡大するのに反比例してメジャーの動きが鈍くなっており、今がチャンスと総合商社も海外での「水ビジネス」を本格化しています。

日本は水処理の個々の技術は非常に優れているので総合商社が設計から管理まで一貫して受注するようになると未来は非常に明るいのではないかと思います。

例えばフィリピンのマニラの上下水道事業の民営化をきっかけに、マニラの東西を2分して上下水道工事が行われたさい、西はフランスの水メジャー（スエズ）が受注し、一方東側を地元財閥と三菱商事が出資したマニラウォーターで受注し運営したところ、10年で明確に差がついたそうです。

以上「水ビジネス」の話でした。これで会長の時間を終わります。

# 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長  
田中作次

## 幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.40号
2. 親睦委員会より、6月25日(火)最終例会の出欠表を回覧致しますので、宜しくお願いいたします。(回覧)

## 出席報告

会員数	36名	出席者	32名	MU	2名
欠席者	2名	出席率	94.44%		

## スマイル報告

住田会員・・・孫の3歳の誕生日に。  
豊浦会員・・・入院お見舞いありがとうございました。  
中間会員・・・豊浦さん、ご復帰おめでとうございます。お元気そうな顔を拝見して安心しました。  
平田会員・・・久しぶりの例会、体重3kg減少し、着る物に苦労しました。やっと何とか身支度でき出席できました。心で支えて頂いた会員の皆様に感謝します。ありがとうございます。  
舩元会員・・・今月5日で創立40周年になります。  
森本会員・・・25日の20周年大会宜しく。

## ■会計

石田会計

20周年の登録料10,000円を5月24日に引き落としさせて頂きますので、宜しくお願いいたします。尚、現金の方は事務局まで宜しくお願いいたします。

## ■プログラム

リハーサル



記念式典



祝賀会



記念事業除幕式

## 第38回庄原RC会長杯ゴルフコンペ成績発表

- 2013年5月28日(火)
- 庄原カントリークラブ

優勝 山口会員      準優勝 田邊会員      3位 竹田会員